

# 議会だより

題字は南端中2年 <sup>よし</sup>吉 <sup>の</sup>野 <sup>み</sup>美 <sup>さき</sup>咲 さんです

平成 18 年 2 月 1 日 (年 4 回発行)

発行：大分県日出町議会

電話 73 - 3135



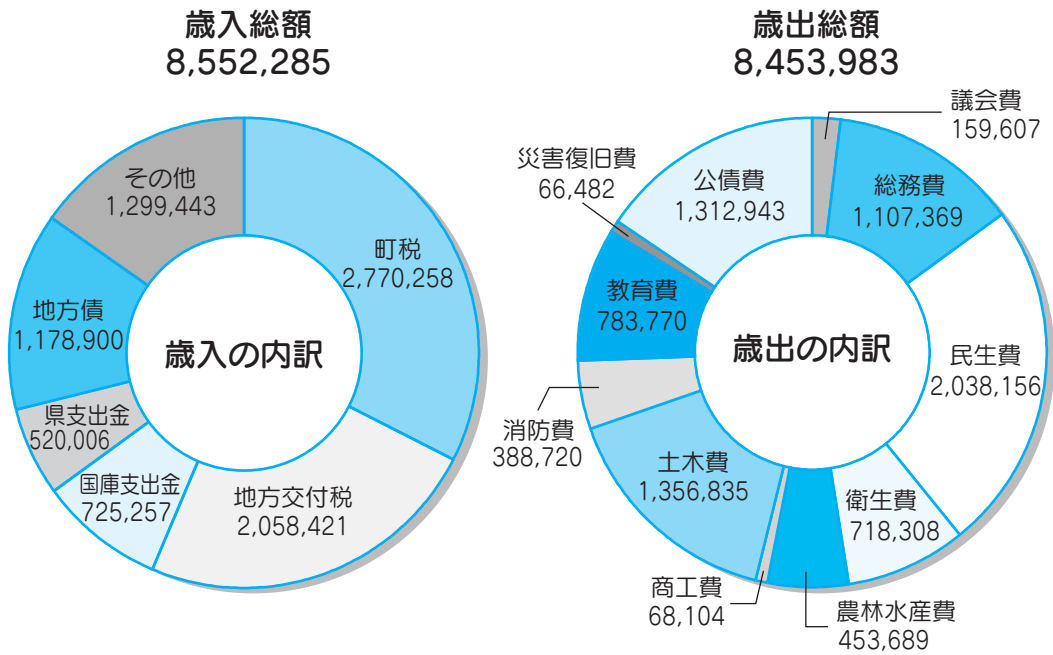
新名所にぎわう朝市(大神漁協内) (毎月第3日曜日 8:00~ 12:00)

目次

- 平成16年度決算／臨時議会……………2
- 常任委員会……………4
- 特別委員会……………6
- 一般質問……………7
- 行政視察……………13
- 追跡調査・町議会議員選挙……………15
- 町民の声……………16

# 残高9000万円上回る

平成16年度一般会計決算内訳 (単位：千円)



町税は7968万円の増収  
地方交付税1億7860万円減額で決算 (前年対比)

**町税収入は上向き  
日出ハイテック株売却**

歳入は、町税収入で行財政改革プランの収支の見通しより1億2200万円の増収、また日出ハイテック株の売却により、4440万円の収入があり、17年度から始まった行財政改革の下支えとなっています。

歳出は、建設事業費を含めた投資的経費で約1億円の抑制がされましたが、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）とその他の経費では収支見通しより5400万円多く支出しています。

16年度も収入の不足分を基金の取り崩しで財源調整がされましたが、不用額（予定していたが使わなかったお金）の積み立てにより基金残高は、行財政改革プランの見通しより9000万円上回っています。

**厳しい三位一体改革  
地方交付税17年度も減額**

地方交付税の金額は、国の三位一体改革により予算規模がほぼ同額の平成14年度と比べ、16年度は4億4300万円減額となっています。

また平成17年度も18億8273万円と額が確定しており、14年度と比べれば6億1870万円の減額、16年度と比べても1億7570万円減額となっています。「地方交付税は18年度もさらに削減されることが予測されることから」町税収入は上向き、行財政改革で効果があがっているものの、町財政は依然厳しい状況にあります。

平成16年度決算

# 改革プランの基金

## 特別会計決算 (15年度と比較)

	平成15年度	平成16年度	増減
国民健康保険	21億8,655万円	21億7,910万円	745万円減
簡易水道	1,325万円	1,040万円	285万円増
公共下水道	10億2,973万円	8億8,939万円	1億4,034万円減
老人保健	29億9,399万円	29億8,012万円	1,387万円減
日出土地区画整理事業	1億7,940万円	1億7,629万円	311万円減
漁業集落排水事業	4,108万円	4,062万円	46万円減
農業集落排水事業	4,196万円	4,177万円	19万円減
用地取得事業	1億6,647万円	1億1,790万円	4,857万円増
介護保険	16億3,015万円	17億1,846万円	8,831万円増

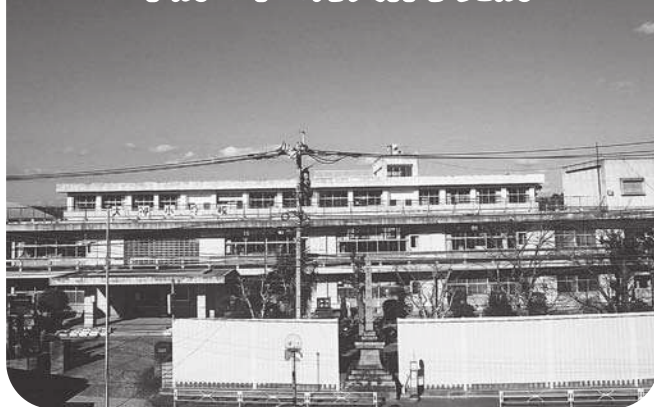
介護保険制度が始まった平成12年の支出は10億1774万円で16年度決算と比較すると6億1271万円増加しています。サービスの拡充による利用者の増加は、制度発足の主旨であります。が、このまま介護サービス給付費が増え続ければ財源不足が懸念され、大幅な保険料の値上げも検討せざるを得ません。

給付費の適正化や介護予防を含む介護保険事業の一層の充実を図り、健全な運営を図らなければなりません。

**医療・介護費の抑制が課題**

## 平成17年第2回臨時議会 (11月28日)

### 大神の子どもたちに新校舎 平成18年10月大神小完成



大神小学校校舎増改築工事(建築・機械)の契約を、西日本土木(株)と、2億9400万円で締結する議案を可決。また電気工事の契約を(有)荷宮電工と、6405万円で締結する議案を可決しました。大神小学校は16年度にプールも完成し、環境が整いますが、今後も老朽化した他の学校舎の改築も視野にいれ、厳しい財政状況の中にあっても、安心安全な教育環境の整備に努めなければならないと考えています。

この他に他市町の合併に伴う組合規約の変更などに関する議案3件、台風14号の災害復旧のための補正予算、また人事院勧告の国家公務員の給与月例給0.3%引き下げ、期末手当0.05月分引き上げの勧告を受け、職員、特別職、議員の期末手当0.05月分を引き上げるための条例改正を可決しました。

# 常任委員会

## 総務

### 収納率向上を

・16年度一般会計歳入歳出決算の認定は、実質収支は黒字。交付税などの減により財源不足を補うために財政調整基金を取り崩したことにより実質

単年度収支は、赤字となっている。

国の交付金は年々減額になり厳しい財務で、収入未済額とともに、不納欠損額が大幅に増加している。収納率の向上に、さらに努力するように強く要望し認定。

・18年度分固定資産税の納期の特例に関する条例の制定は、家屋の評価替

の基準年度にあたるため、18年度に限り、第1期の納期を1カ月延長するもので可決。

・「日出高校跡地の借用」に関する陳情は、高校跡地特別委員会と平行審理する必要がある。継続。

・「公正・公平・透明」かつ簡素の考え方に立った税制改革を求める意見書の採択に関する請願書は、その主旨に賛同できるとの採択。

・12月16日特定事務の郵便局における取扱いに関する協定書調印式があり、18年1月4日から豊岡、藤原、川崎、大神局で取扱いが始まる報告を受けた。

## 産業経済

### 企業誘致の推進を

・「ポートピア（専用場外発売場）を南端地区に進出・建設すること」の



ポートピア施設（福岡県勝山町）

陳情は、近く設置した近隣市町村の資料・情報を参考に慎重に検討した。交通混雑、生活環境の変化などの問題は、厳しい行政協定を行うことでクリアできる。また、

税などの収入が見込めるとのメリットもあるとして採択。

①売り上げの1から1.5%が交付金として入る。

・17年度一般会計補正予算は、農林水産業費で農業用重油高騰対策事業として園芸産地改革促進事業

②地元雇用が期待できる。

業（花卉対策）補助金、産業文化まつり負担金、

③固定資産税・事業法人

災害による漁港協会負担金の増額が計上された。



郵便局事務取り扱い開始式（藤原郵便局）

# 常任委員会

## 建設

### 町道9km延長

• 17年度公共下水道事業特別会計補正予算は可決。

商工費では観光案内所やザビエルの道の整備費が計上され、いずれも全会一致で可決。  
 • 柑橘選果機の改修工事に伴う助成金についてのお願いは、耐用年数（8年）がすでに15年経過して老朽化が著しく、キズ果、傷みなどの発生要因となり、消費地よりのクレームに対応できていない現状である。一次産業の保護の必要性を認めるものの、積み立てなど計画的な運営をすることや、杵築・山香協同組合選果場への参入など努力するべき課題も残されているが、町の財政力に見合った応分の助成を認めるとして採択。

主なものは人事異動に伴う人件費の減額、浄化センター内の機器類の修繕料で、受益者負担金、一般会計繰入金で財源調整をされている。

• 17年度漁業集落排水事業特別会計補正予算、17年度農業集落排水事業特別会計補正予算は、両議案とも人件費、修繕料、維持管理費の不足額を一般会計の繰入金で財源措置するものであり、ともに可決。

• 工事委託に関する協定の変更について（日出町公共下水道日出浄化センター建設工事の委託に関する協定）は、浄化センター汚泥脱水設備改築の工事費確定による変更協定を日本下水道事業団と締結するものであり可決。最終協定金額は、4030万円減の1億9120万円となった。

• 町道の廃止は新規認定替え、町道の認定は町管理道路を新たに認定するもの、町道の変更は新規

認定に伴う終点部分の変更であり、可決。また、今回の認定、変更により町道延長が約9km伸びるということ、単位費用の増加に伴う交付税の増額も期待している。

認定に伴う終点部分の変更であり、可決。また、今回の認定、変更により町道延長が約9km伸びるということ、単位費用の増加に伴う交付税の増額も期待している。

• 「内野深江港線の道路拡幅」に関する陳情は、財政再建期間中は、この

路線については、事業認可および実施を調整するとしているが、費用対効果、安全な道の確保という観点から、その趣旨、内容を十分認識し、全会一致で採択。

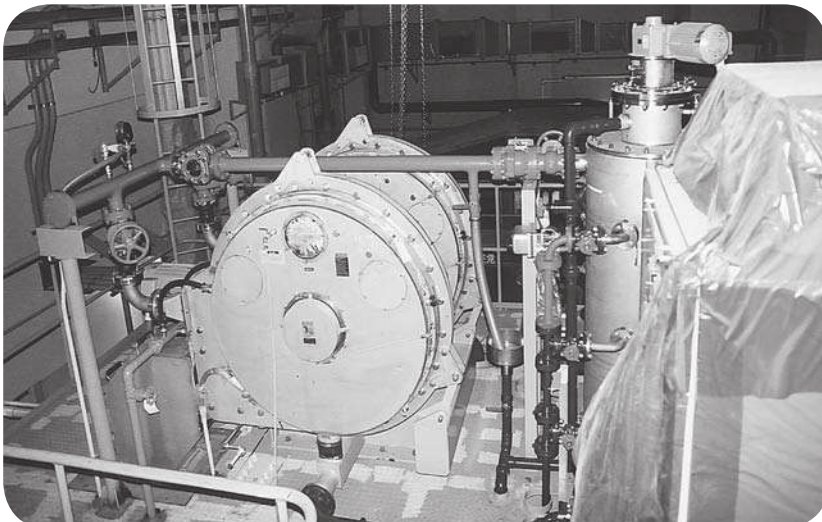
## 社会厚生

### 幼稚園の給食がスタート

• 日出町学校給食共同調理場設置条例の一部改正は、町立幼稚園の保護者からの給食実施の要望が多く、それに応えるべく4月から開始するための条例の一部改正であり、可決。

• 日出町国民健康保険特別会計補正予算は、一般被保険者にかかる療養給付費などを追加。不用と見込まれる額を減額し、調整交付金などで財源調整をしたものであり、可決。

• 16年度国民健康保険特別会計決算は、可決。医療費の適正化のため、医療・保健・福祉の連携を強化し、訪問事業などの展開、レセプト点検の充実など、保健事業の長期的な展望を持ち、国保財政の健全運営に努めなけ



これからも環境に配慮します（汚泥脱水機）

# 常任委員会

ればならない。

- 16年度老人保健特別会計は、可決。老人医療1人あたりの年間医療費は、4・9%増の80万円となっている。

今後とも、医療費の伸びを抑制するため、広報活動や訪問指導など保健事業、レセプト点検などによる老人医療の適正化

の推進に努めなければならない。

- 16年度介護保険特別会計は、可決。要介護認定者が、前年度と比較して47人減の1196人、サービス受給者が34人増の974人となっている。保険給付費は5・4%増となった。



給食で楽しさ倍増（藤原幼稚園）

## 特別委員会

### 高校跡地

来年度用地買収予定

今年度実施している排水工事は完了し、埋め土は約4000㎡の進捗である。信号機の移設を含めた交差点改良を計画しているが、変則となる町道佐尾線の進出が問題となっている。12月中に地元関係者に対し、説明会を実施し、意見を聞いたうえで、関係機関と協議することになる。また18年度は、交差点改良にかかる用地を含めて、約1500㎡の道路用地を5000万円かけて買収していきたいと報告があった。

道路整備事業としては



町づくりの大きなカギ（工事進捗状況を視察）

進行しているが、駅周辺の総合的な基本方針がいまだはっきりしていない。道路整備と同時進行で、

事業手法も含めた整備計画、利用方法を早急に検討し、方向付けする必要があると再度確認した。

# 一般質問

● ● ここが知りたい ● ●

■ 現状の子育て支援のサービス内容、場所ともに保育所中心の施設型であり空白地域があります。財源と体制づくりの見直しを考えられませんか。

■ 17年度から移動地域子育て支援事業も実施しています。

■ 現状の子育て支援のサービス内容、場所ともに保育所中心の施設型であり空白地域があります。財源と体制づくりの見直しを考えられませんか。

■ 17年度から移動地域子育て支援事業も実施しています。

■ 養護学校との連携や交流はありますか。

■ 現状の子育て支援のサービス内容、場所ともに保育所中心の施設型であり空白地域があります。財源と体制づくりの見直しを考えられませんか。

問 在宅での相互援助活動を会員登録制で行えるファミリーサポートセンター事業に着手してはどうか。

問 入園・入学時の取り組みや体制はどうしていますか。

問 入園・入学時の取り組みや体制はどうしていますか。

## お互いの助け合いを 制度化したら

佐藤 済江 議員



お母さん方と連携しながら充実させたいと思います。

### 障害児教育の充実を

〜10回程度交流を実施していますが、高い評価を受けています。

■ 課題と今後の取り組みについて考えをお聞きます。

質問を終えて  
行財政改革は財源の見直しのみならず、町民のやる気、元気を引き出す政策を思い切つてやるのが大事!!



ボランティアによる見守り事業（豊岡地区公民館開放事業）

# 一般質問

● ● ここが知りたい ● ●

## 巡回バスを運行せよ



佐藤 隆信 議員



実現するか巡回バス

問

周辺地域では高齢化が進み、車の運転ができず、少ない年金収入では何回もタクシーに乗れないのが現状です。町のバスを利用したり、バス会社の補助金を一部見直し、地元タクシー会社も参加できる形で実施する考えはありませんか。

町長 現在運行しているスクールバスの空き時

問の有効利用も含めて、福祉バスの具体的検討に若干入っていますが、まだ発表する段階にいたっていません。手段方法については今しばらく時間をいただきたいと考えています。

農業の新規事業と後継者の育成を

町は現在、財政の立

て直しをしています。削減だけでは先が見えていないと思います。町の主産業である農業の生産に力をいれるべきだと思いますが、新しい事業や後継者育成にどう取り組みますか。

町長 18年度は単独事業

として、遊休農地の解消のための新規就農対策、いわゆるふれあい農地設置事業を計画しています。また、後継者対策としては、若者の後継者グループを組織化した営農同志会という組織の活動支援を行っています。

ボートピア事業計画

町長 地元南端の説明会ではメリットばかり強調されたようですが、デメリットも多くあるのでは。

町長 施設が立地されれば、町財政に対する貢献は相当にあると考えていますが、一方で交

通混雑や遊興施設であるがための課題もあります。地元や議会の意向を踏まえ十分調査し、対処したいと考えています。

介護保険第3期事業計画

町長 高齢者福祉の充実こそ給付費抑制の道だと思いますが、どのような計画をしていますか。

町長 予防重視型システムの転換として、新予防給付サービスの創設があります。町が主体となり地域包括支援センターが行う予定ですが、要支援の方と要介護度が軽度の方を対象に、予防効果の高いサービスを提供できるように計画しています。

質問を終えて

町長はもっと答弁を短く簡潔に。



# 一般質問

● ● ここが知りたい ● ●

## 来年度の予算編成は

熊谷 健作 議員



**問** 歳出削減の基本方針は。

**町長** 行財政改革プランに掲げる改革を着実に推進することです。もう一つは、従前からの経緯にとらわれることなく根底から洗い直すとともに、職員一人ひとりがあらゆる施策に創意と工夫を凝らした予算編成に取り組み、限られた財源の重点的、効率的な配分に努めることあります。

町の活性化のため、町長のビジョンを示し、それを反映したメリハリのついた予算編成を期待しますが。

**財政課長** 枠配分方式の導入により、メリハリのついた予算編成で進めたいと考えています。

ポイントを絞った予算編成を考えており、財源を確保するための事業、例えば土地利用を明確にするために農業振興地域の見直し、さらに土地計画用途地域の見直しなどの事業を推進し、また日出町の顔である陽谷駅、陽谷城址周辺の町づくりを推進するための国の助成事業を積極的に導入した予算編成を行いたいと考えています。

### 老朽化する公共施設

**問** 町立の公共施設の築年数と耐震調査は実施をしていますか。

**教育長** 小・中学校の校舎は、順次耐震調査を実施していますが、その他の建物は、現時点では、調査できていません。

**問** 現状の財政状況を踏まえ、中央公民館と体育館の改築計画をどのように考えていますか。

**町長** 中央公民館は、51年に建てられ、席数も少ないと思います。体育館を含めた、施設整



傷みがひどくなった公共施設(日出町中央公民館)

備は、最も遅れている一つだと思っています。いろんな計画を練っていますが、いずれも高額の予算を必要としますので、ご理解をいただきたいと思っています。

**問** PFI方式で、複合施設の建設あるいは、建設基金を設置する考えはありますか。

**町長** 十分念頭に入れて考えていきたいと思っています。

# 一般質問

● ● ここが知りたい ● ●

## 中・高連携型一貫教育の取り組み

後藤 佑 議員



**問** 英語と数学を実施している高校と他校を比較したら、成績が伸びています。

中・高連携型一貫教育の導入の考えはありますか。

**教育長** 安心院における中・高一貫の実施が文部科学省の指定を受け、6年目を迎え、その取り組みが高く評価されていることは認識しています。町は2学期制によって各学校とも教育課程を見直し、基礎学力の向上に向けて取り組んでいます。

法的問題、教育的な特区の申請など文部科学省の指定を受けるための研究が必要であり、導入は考えていないのが現状です。

### 総合型地域スポーツクラブの設立を

健康で、いつまでも元気でいられるように町として考えていた

きたい。

**教育長** 町でもその必要性は強く感じています。財政難の中でも、日出町らしい個性のあるスポーツクラブを考えなければなりません。そのために、人材の育成を図ることが大切だと考えています。

### 安心して登校できているか

■ 全国で児童、生徒の事故、事件が多発しています。町では、子どもたちの指導、また、学校現場の反応はいかがですか。

大神小学校で危険マップを作成し、防犯活動に役立っています。その後のフォローはしていますか。

**教育長** 校長、警察、福祉事務所、生徒指導の会議で細部に至るまで以下の取り組みを実施しました。

1. まず全校生徒に対して注意の呼びかけ

2. 下校時、特に最後に一人になるときの具体的な人的協力の徹底（PTAや高齢者、在宅家族との協力）

3. 防犯ブザーのとっさの時の対応

4. 子ども連絡所の地図づくりと、それを子どもに知らせることの徹底

5. 各校区ごとの危険箇所



課題を見つけて自主学习(日出中学校)

6. 消防署による下校時間帯のパトロールの依頼

質問を終えて

将来、町を担う若者の育成に、頑張ってくださいと思います。若者に「住んで良かった日出町」と言われるように...

# 一般質問

● ● ここが知りたい ● ●



予算査定で激論！

## 予算枠配分方式に

## 期待する効果は？

森 昭人 議員



問 18年度予算編成に採用される「枠配分方式」とインセンティブの設定は、職員の目的意識、

コスト意識など意識改革の徹底を図るものであると考えますが、財政が厳しい状況下、配

分される枠そのものに一定のシーリングがかかれ、総じて事業を縮小する、また予算の膨張を止める方向に向う可能性もあります。初めての取り組みですが、その期待する効果はいかがですか？

町長 事業のスクラップ・アンド・ビルドを促すシステムで、不要な事業を廃止した分を新規事業に回すことができ、また、担当課が事業の方向性について判断できます。行政サービスの向上につながります。さらに意識改革、マネージメント能力向上が期待できます。

まだまだ慣れない面があり、十分効果が出るか、成果が出るか、これからという段階です。

特別事業や新規事業への取り組みは？

町の基本方針や行財政改革プランの内容と、各課に配分された予算における職員の自主的な施策が異なる場合、事業の優先順位に町長がどこまで関与するのか、その明確な境界も必要となります。「町長枠」とされる特別事業枠や支持している新規事業はありますか。

町長 重点施策だとか新規事業をそこまでやるような体質が今、ないと思います。今後どのような新規重点事業を入れられるかどうかは、大変課題がありますが、職員と創意工夫を凝らす中で考えてまいります。

「住民・区長枠」で町民参加の地域づくりを!!

協働の町づくりの観点から、急を要する危険箇所の修繕とは別に、今以上に積極的に町政に参加していただくため「住民・区長枠」を設定し、各地区隔年でも住民の方々が自らその使い道を協議選択できる予算枠を、小額でも設定できませんか。

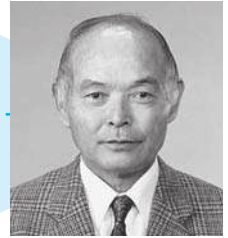
町長 町民の皆様が町づくりに参加することは大変重要なことと考えています。今時点での導入は若干の課題があります。是非とも念頭に置きながら予算に反映できるよう努力して参りたいと思います。

質問を終えて  
18年度は、国県の締め付けがさらに厳しくなります。全庁をあげた一層の意識改革で制度の確立が必要です。

# 一般質問

● ● ここが知りたい ● ●

## 見えない三位一体改革



辛島 雄三郎 議員

**問** 三位一体改革の全体像をどう考えていますか。

**町長** 地方交付税の削減が非常に唐突に行われ、地方の削減が大きすぎ、国庫補助負担金の廃止縮減に見合った税源移譲がなされず、国に権限を残したままの交付金など、地方の裁量拡大や税財源の充実に繋がらない不十分な改革と考えています。

■ 地方6団体の考え方をどのようにとらえますか。

**町長** 国と地方との役割分担に応じた、地方税財源の充実強化を行うという真の地方分権につながる三位一体改革は推進すべきと考えます。

■ 国から地方自治体への補助金を減らす代替措置としての税源移譲が不十分なため、福祉や教育などの行政サービスを行う財源を一般財源から補い、財政運

営に支障を来しているのが現状です。

**企業誘致をどのように考えているか。**

■ 町には有望な候補地があると考えます。今後の手段や人的対応ができていますか。

**町長** 自立の道を選択した町にとって、働く場の確保、若者の定住、また立地により町民法人税などの収入増加が期待されるので重要な



福祉センターの防災施設

課題だと考えます。

■ 企業誘致情報を町内外に発信すると共に企業訪問をしています。ダイハツ関連企業にも資料送付などを行い、誘致に努めています。

**防災対策は万全か**

■ 東南海・南海地震が心配されるなか、旧47町村で防災無線施設が設置されていないのは、7町村あり、その中に

日出町があります。阪神淡路大震災の教訓を活かし、防災無線なども含め、防災対策に早急に取り組むべきではありませんか。

**総務課長** 地域自主防災組織の結成を目標にしていますが、現在70%程度です。全自治区に防災マップを配布し、啓発に活かしたいと思

**学力テストの成果は**

■ 県内一斉学力テストの結果について所見をお聞かせください。

**教育長** 基礎基本定着状況調査という名称で4月に実施されました。学校ごとの平均点、学校間の比較ではなく、各学校の課題を明らかにし、一人ひとりの確かな学力を目指して取り組んだものです。町内の学校はほとんどクリアしています。

# 行政視察

## ◆建設

期間 10月19日～21日

場所 兵庫県猪名川町

目的 住宅地開発と老朽

化した町営住宅の対応

猪名川町は、大阪、神戸のベッドタウンとして民間デベロッパーにより大規模住宅地開発が急速に進み、人口が15年間で1万人増加、現在約3万人。駅周辺

を核として2地区の大

開発が行われ、そこに

人口が集中する一方、

5団地あった町営住宅

は廃止されました。

日出町は人口が増加

しているとはいえ財政

基盤の立て直しには、

他地域からの今以上の

人の流入が必要です。

開発により、多くの需

要がある町営住宅を廃

止することはできません

が、町営住宅の新築、

移転を同位置に行える

民間活力を導入しての

宅地開発は、企業誘致

のみならず今後、企画

検討が必要です。

場所 京都府宇治市

目的 公共下水道への接

続、利用の促進

宇治市は昭和61年に

共用開始しており、処

理区は東宇治、洛南の

2箇所、水洗化率は88・

7%。日出町でもその

整備には膨大な事業費

を要し、また健康で快

適な生活を実現するた

めには、処理開始区域

での早急な全民の方々

の利用が望まれます。

宇治市では水洗化向

上、公共下水利用促進

のため17年度から、社

団法人宇治シルバー人

材センターに委託、未

水洗家屋や事業所を個

別訪問し、公共下水道

への接続と指導を行っ

ています。訪問により

接続（水洗化）されれ

ば1件あたり約1万円の

報酬をシルバー人材

センターに支払ってい

ます。

行財政改革では下水

道使用料の見直しも検

討されていますが、健

全な下水道会計を維持

するためにも、まず宇

治市のように一考を案

じ、水洗化率の向上を

検討しなければなりま

せん。

## ◆社会厚生

日時 11月8日～10日

研修先 大阪府和泉市立

国府小学校

目的 学校における安

全対策

国府小学校は、和泉

市役所の向かいに位置

し、創立130年をこ

える歴史のある学校で

す。

「学校安全モデル校」

文部科学省の指定を受

け、学校安全に対する先

進的な取り組みを行っ

ています。

● 校門指導で児童の登校

を見守り、必ずあいさ

つ・声かけをします。

● 来校者や遅刻した児童

がインターホンを鳴ら

すと、職員室でチャイ

ムが鳴り、モニターで

来校者を確認の上、か

んぬぎを抜いて開門し

ます。（動く物に反応

して、アナウンスがで

きます。）

● 17年度より、警備員を

配置し、校内への人の

出入りを厳しくチェツ

クする体制をとってい

ます。

● 年度始めと毎月の安全

点検日は、全職員で校

内を巡視し、安全点検

分担表を設定し、点検

します。

● 校区の各町内会長、防

犯関係者の協力で、「子

どもを犯罪から守るモ

デル地区連絡会」を発

足し、「一斉パトロール

町内会独自のパトロー

ルを実施しています。

大阪府では、平成13

年6月に、池田小学校

で乱入事件が発生した

ため、不審者の校内へ



先進施策に聞きいる議員

# 行政視察

の侵入を防ぐための監視カメラや警備員の配置など施設・設備の整備が非常に進んでいません。しかし、日出町では、各学校とも高い塀や門扉が無く、不審者の校内への侵入を防ぐのは、非常に難しい状況にあり、今後、不審者の校内への侵入を防ぐための施設・設備の整備が必要になると思われます。

**研修先** 京都府京都市立御所南小学校

**目的** 学力向上対策およびコミュニティ・スクール

御所南小学校は、2学期制の先進県である京都市のなかでも、「コミュニティ・スクール」制度を取り入れ、「学力向上」への総合的な取り組みを行っている。教室には扉が無く、学年共有のオープンスペースがあり、学年全体での活動がしやすくなってい

ます。文部科学省指定の研究開発校として、カリキュラムの開発に取り組み、その柱となったのが、総合学習です。時間・連携・内容の枠組みなど、基礎・基本を身につけるといふ視点から見直し、総合的に取り組みを進めています。

- ・ 朝の「かがやきタイム」の活用
- ・ 毎日の家庭学習課題の作成とチェック
- ・ 補充学習
- ・ 少人数指導
- ・ 一部教科担任制
- ・ 教職員研修プロジェクト



学力向上のひと役に

民らがつくる新しいタイプの公立学校です。御所南小学校は、いち早くコミュニティ・スクール制度を取り入れ、地域住民参加の下、地域の人々とともに学校経営にあたり、大きな成果をあげています。

## ◆高校跡地

**期間** 10月6日～7日

**場所** 兵庫県神戸市垂水区

**目的** 高校跡地、駅周辺の整備をマリニピア神戸に学ぶ

マリニピア神戸計画は、平成2年から約10年かけて整備事業が行われ、「海・漁・街の讃歌」を基本テーマに、漁港整備、市域漁業の新展開、海洋リゾート拠点の整備、防災など環境整備がなされています。市街地に接した美しいウォーターフロントを形成し、新しい都市型海業を展開して、

市民に憩いの場を提供しながら、漁業従事者ともうまく融合しています。

埋め立ては神戸市が行い、商業施設は神戸市が提示する基本方針や諸条件に従い、市自らが企画立案し、計画実現性に優れた民間事業者をコンペ方式で選別、PFI契約で民間活力を導入しています。また土地の使用条件は15年貸付で300円/m<sup>2</sup>の年2回払いとなっています。

行財政改革により土地区画整理事業での事業化が困難になった今、高校跡地整備も、基本コンセプトを早急に自ら企画立案し、事業手法を考えることが必要です。民間事業者の資金、経営能力や技術を導入し、低廉で質の高いサービスの提供をも考え、今一歩踏み込まなければなりません。



# 追跡調査



## 一年前言った事、今どうなっちょるかえ!

平成16年  
12月定例会

後藤 佑 議員

■ 地震による液状化現象への対策はできていますか。  
町長 県が行った液状化の危険性が予測される地域に入っていませんが、今後災害予測地図の作成を検討していきます。  
その後…17年6月に県とタイアップして、災害予測地図を作成し、全区に配布しました。

■ 地域省エネルギー、新エネルギービジョンを策定する考えはありますか。  
町長 省エネは光熱費の3%削減を目標に努めています。住民への啓発を行い、省エネ対策計画の策定などをめ、今後検討していきたいと思っています。  
その後…これからの省エネ、新エネルギー対策の推進については、自治体率が率先して取り組んでいかなければならない重要な課題であると認識し、国および他の自治体の動向を見守りたいと考えています。

佐藤 隆信 議員

■ 早急に幼稚園の預かり保育を実施できませんか。  
町長 厳しい財政時期ですが、工夫を凝らし、早い時期に実施できるようなようにしたいと思っています。  
その後…17年4月から実施しています。  
■ 幼稚園の給食は、なぜできないのですか。  
教育長 給食センターの対応能力はありますが、施設の改善などの諸問題があります。  
その後…18年4月から実施します。

佐藤 清江 議員

■ 住民参加の協働の町づくりのため「町づくり基本条例」の制定が必要だと考えますか。  
町長 町の進むべき方向のため大変重要であると思います。今後検討させていただきます。  
その後…改革プランを実行する中で、希望の持てる町づくりの展望、方向が明確になってくると思います。条例制定については、いろいろな形で行うべきか、状況を見ながら検討していきたいと考えています。  
■ 最新のハローワーク情報など雇用促進のためのサービスを行えませんか。  
町長 啓発が不十分であったり、情報の遅れが指摘されています。制度の利用宣伝など周知徹底を図って、もう少し活用できるような考えをいきたいと思います。  
その後…雇用情報は、町広報誌に掲載、役場や各出張所にて閲覧ができます。町ホームページにもリアルタイムな情報を提供できるよう整備していきます。

## 町議会議員選挙 3月26日(日) 投票日

今期一般選挙から議員定数6人減、16人で行われます。また、定数減に伴い常任委員会などの構成(案)が変わります。

### ●常任委員会の構成 (4委員会から3委員会へ)

- ① 総務常任委員会 (5人) 総務課、財政課、企画振興課、税務課、会計課および監査委員事務局の所管に属する事務並びに他の常任委員会に属さない事項に関する事務
- ② 産業建設常任委員会 (5人) 農林課、商工観光課、耕地水産課、農業委員会、都市建設課、下水道課および水道課の所管に属する事務
- ③ 社会厚生常任委員会 (6人) 住民課、福祉保健課、生活環境課および教育委員会の所管に属する事務

### ●議会運営委員会

3常任委員長+2人(副議長+議長経験者) 計 5 名

### ●議会だより編集特別委員会

3常任委員会から2名ずつ(正副議長含む) 計 6 名

# 町民の声



## 教育の基礎・基本

協蘭室先生・帆足萬里先生の教えに学ぶ

日出町立日出小学校

荒 金 孝

新しい年、2006年(平成18年)がやってきました。現在は改革の時代です。私たちの日出町は、町民の意志によって合併せずに単独で進む道を選択しました。町政の改革が、NHKでも報道されたように町民の意識改革を伴って進んでいます。教育現場でもかつてない大きな時代の流れが押し寄せています。

こつこつ変化の激しい時代だからこそ、日出町の生んだ碩学「協蘭室先生」「帆足萬里先生」の教えに教育の不易を見出して確信をもって教育にあたりたいと考えます。

萬里先生は「人には教なくてはかなはぬものなり、教なければ次第次第に、自由にのみ成行きて、後には鳥獣も同じ様になるなり、故に古より勝れたる人、種々の教を作りて人を教たり」「三教大意」帆足萬里全集」と言っている教育の大切さを説きました。教育は「国家百年の計」と言われます。日出町発展のために教育は大事に扱わなくてはなりません。

つぎに協蘭室先生の同約5条や吉田松陰の「同窓」の教育観は、本校の教育目標「たくましく 豊かに生きる」師弟同行の実践「」に引き継がれていると思います。師弟同行の実践とは、「たくましく 豊かに生きる」を目標にしているのは児童と先生の両方であるということです。したがって、先生自身も、より立派な教師としてより立派な社会人になれるよう

に、「たくましく豊かに 生きる」ことが求められているのではないかなと思われれます。これは、子どもを養育する保護者の方々にも(よき親・よき地域社会人をめざす)言えるのではないのでしょうか。いつの時代でも、師弟・親子共々育つていく姿勢を貫くことが日出町の将来を切り開く力になると思います。

そして、萬里先生の個性尊重の教育は、よく知られています。「先生の門人を教育する、極めて懇切、僧徒には佛書を読ましめ、医生には漢蘭の医学を授け、其他各自の個性に依じて之を指導し、以て天賦の才能を助長せり」「帆足萬里先生小傳」帆足萬里全集」と、個性を生かした教育を行いました。私たちの目の前にいる子どもたちが、画一的でなく個性伸長の考えに立つて教育されるべきを教えています。それぞれの個性が十分発揮されてこそ活力ある日出町の未来があるように思います。

この他にも多くの示唆を示してくれる日出町が生んだ両先生の教えを現在の難しい時代の羅針盤として学び、生かしていきたいと願っています。

最後になりましたが、今、子どもたちの安全が脅かされています。子どもたちは社会の「日出町の宝」です。町民の皆様方が、それぞれに合ったやり方で子どもたちの安全を確保するためにご協力をお願いします。

## 固定資産評価審査委員の選任に同意

北野治夫 氏 (75)

前任者の任期満了に伴い選任しました。



## 人権擁護委員の推薦に適任

沼口文男 氏 (64)

沼口氏の任期満了に伴い再任しました。



後藤翔治 氏 (62)

前任者の任期満了に伴い選任しました。



## 編集後記

新年明けまして、おめでとございます。

心も新たに、新年を迎えられたことと思います。

さて、皆さんの「夢」は何ですか？ 私にも若かりし頃、大きな夢がありました。その夢も、この歳となつてはどこへ置いてきたのやら……

「夢はあなたをすてないよ。あなたが夢をすてなければね。」

いつの時も夢をいだき、希望をもって、人生を歩んでいきたいものです。

小生、今年も年男。元氣いっぱいがんばるぞ。

今年もよろしくお願ひします。(K・U)

- 編集委員長 後藤 佑
- 副委員長 森 昭人
- 委員 佐藤 済江
- 委員 上野 公則
- 委員 笠置 久夫
- 委員 城 美津夫